

北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会
 会長 堂前 文男
 札幌市中央区北2条西7丁目(かて2-7)
 電話 011-251-1551
 F A X 011-251-0858
 ホームページ www.hokusinkyo.or.jp
 北海道障害者社会参加推進センター
 電話 011-251-9302
 毎月 25日発行
 会員購読料(年) 90円 (会費を含む)
 非会員 同 2,000円

北十勝身障分会 ブロック研修会開催

十勝地区身体障害者福祉協会の北十勝身障分会ブロック研修会が9月29日、音更町で開催されました。音更町・土幌町・鹿追町からの参加者約45名が音更町の帯広大谷短期大学に集合して、開会式が行われました。音更町分会古田副会長の開会のことば、音更町分会塚本会長の主催者挨拶、音更町重松保健福祉部長と十勝地区身体障害者福祉協会齊藤会長に来賓挨拶をいただき、さっそく学内見学が始まりました。



介護用品の食器などの説明

今回訪ねた帯広大谷短期大学は、栄養士・介護福祉など様々な専門知識とともに、学生が世代を越えた絆を大切にする地元で愛されるコミュニティカレッジです。

同短期大学地域連携推進センター生涯学習室阿部室長と学生による介護系ボランティアサークル「半熟たまごクラブ」の案内で2グループに分かれて見学をしました。

介護実習室では介護用品の説明があり、障がい者にも使いやすい食器などに関心が集まりました。また、草森紳一記念資料室や約9万冊以上の蔵書を誇る附属図書館を見学しました。

校内を見学する際は、学生と一緒にゆつくりと歩き、優しい配慮に参加者の顔もほころび、広い学内を楽しく見学できました。

見学後、講堂にて学生たちがトーンチャイム(ハンドベルの一種)の演奏を披露してくれました。また、手話を取り入れた演奏やブームワッカー(調律されたカラフルなプラスチックチューブを叩いて音を出すことができる楽器)を一緒に演奏し、笑顔あふれる研修となりました。



「ブームワッカー」の演奏

一同は懇親会会場へ移動し交流を深め、音更町分会茂古沼副会長のことばで和やかに閉会しました。

北海道身体障害者福祉協会 会長表彰伝達式

去る9月9日の第67回全道身体障害者福祉大会が胆振東部地震の影響で中止となる中、各地において会長表彰伝達式が開催されました。この度受賞された全31名の方々のご多幸をご祈念し、協会の発展に益々ご尽力くださいますよう、お願い申し上げます。

十勝地区身体障害者福祉協会 更別村分会 会長表彰伝達式

11月12日(月)更別村老人保健福祉センターにおいて、更別村分会の創立60周年記念式典での特別記念講演の演者であります一般社団法人北海道身体障害者福祉協会常務理事・事務局局長 泉 司より、十勝地区身体障害者福祉協会 齊藤 徹会長同席のもと、北海道身体障害者福祉協会会長表彰功労者表彰伝達式が行われました。受賞者の我妻 澄子様に表彰状と記念品が授与されました。



表彰状伝達式

滝川身体障害者福祉協会 会長表彰伝達式

11月17日(土)滝川市身体障害者福祉センターにおいて、北海道身体障害者福祉協会会長表彰伝達式が行われました。当日は天候にも恵まれ、37名の会員・賛助会員が見守る中、川口きよ子会長から自立更生者表彰の吉見 彰徳様、井ノ浦 晴美様に表彰状と記念品が授与されました。



川口会長、受賞者の皆様

盲ろう者通訳・介助員 派遣事業の利用について

ご家族やご近所に、視覚に障がいのある方で耳の聞こえが悪くなってきたり、あるいは聴覚に障がいのある方で目が見えなくなってきたり、あるいはらっしゃいませんか。

当協会では、在宅の視覚と聴覚に重複して障がいがある方(盲ろう者)に、コミュニケーションや移動の支援を行う「通訳・介助員派遣事業」を行っています。

身近に「盲ろう者」の方がおられましたら、この事業が通院や買い物などに利用できることをお伝えいただき、当協会にもご連絡をお願いいたします。

「利用料金は無料です」

【お問合せ先】
 〒060-0002
 札幌市中央区北2条西7丁目
 道民活動センタービル4階
 北海道社会参加推進センター
 一般社団法人
 北海道身体障害者福祉協会
 電話 011(251)9302
 F A X 011(251)0858



要約筆記者派遣事業について

平成28年12月より北海道では要約筆記者の公的派遣事業がスタートしました。中途失聴者・難聴者の方が会議や講演会等に出席される際に、コミュニケーションや情報保障を行うための事業です。



利用にあたっては、利用登録等の手続きが必要となります。

【お問合せ先】
 〒060-0002
 札幌市中央区北2条西7丁目
 道民活動センタービル4階
 北海道社会参加推進センター

JRパンク倶楽部特別会員のご案内

JRパンク倶楽部では、身体障がい者を対象とした特別会員制度を設けております。

▼会員特典
 JRの窓口で障害者手帳を提示して購入した乗車券が片道・往復・連続乗車のいずれかで201キロメートル以上の時は、特急券等を2割〜3割引で購入することが出来ます。

(ご利用になれない列車、割引除外期間がありますので、窓口でご確認ください)

▼入会資格
 身体障害者手帳をお持ちの男性60歳・女性55歳以上の方

▼年会費(入会金は不要)
 一人 1,350円

割引率

新規会員
 【初回】3回目↓2割引
 【4回目】20回目↓3割引

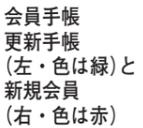
更新会員
 【初回から3割引】

▼ジパング手帳の到着は、お申込から2〜3週間程度の期間が必要となりますので、予めご了承ください。

更新手続きは1ヶ月前から可能です。期限を過ぎますと新規会員扱いになりますので、早めの更新手続きをお願いします。

お電話の際は、お手元にジパング手帳、障害者手帳をご用意ください。

申込・お問合せ先
 各地区の身体障害者福祉協会及び左記へ
 一般社団法人
 北海道身体障害者福祉協会
 電話 011(251)1551
 F A X 011(251)0858



手帳更新(左・色は緑)と新規会員(右・色は赤)

一般社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所
 代表取締役 関 喬
 札幌市中央区南三条西六丁目
 電話代表(011)241-0986番

有限会社 野坂義肢製作所
 札幌市中央区南三条東四丁目
 電話(011)221-1406番

有限会社 河笠義肢製作所
 小樽市長橋四丁目七番二十九号
 電話(0134)211-3042番
 (0134)311-7002番

株式会社 馬場義肢製作所
 函館市豊川町一五の二
 電話(0138)311-3655番
 札幌市北區太平七条二丁目
 電話(011)741-1303番
 室蘭市母恋北町一三の六
 電話(0143)311-5299番
 釧路市富土見一五の九
 電話(0154)411-5466番

株式会社 田村義肢製作所
 札幌市中央区北四條東五丁目
 電話(011)200-1277番
 帯広市大通南十五丁目二十番地
 電話(0155)271-2489番

有限会社 美唄義肢製作所
 代表取締役 松田清勝
 美唄市東七条北四丁目七番九号
 電話(0126)611-9311番

有限会社 千葉義肢製作所
 釧路市若草町七番二番
 電話(0154)211-3811番
 F A X(0154)211-9588番

有限会社 岩見沢義肢
 岩見沢市緑が丘四丁目二二一九六
 電話代表(0126)211-1550番

道北義肢製作所
 所長 舛田裕司
 旭川市五条通十二丁目
 電話(0166)241-5331番

会員募集中!!
 北身協では札幌と旭川を除く全市町村で身体障害者活動にご理解いただける会員を募集しております。
 詳しくは市町村役場障がい担当窓口まで!!

要約筆記養成講座終了

8月25日(土)から開催されていた要約筆記養成講座が12月9日(日)の講義をもって全84時間のカリキュラム終了となりました。

講座の後半では、実際の活動場面を想定した「チームワーク」も繰り返し実践し、講師からの助言や受講者同士の反省点などの交流を通して、より高い技術を目指して行いました。また「中途失聴・難聴者の臨床心理」「社会福祉事業者としての専門性」等の講義も行われました。



実技の様子

1年間(全14回)の日程での開催となった今年度は、手書き16名・パソコン21名が受講時間の規定に達し、受講証明書を受け取りました。昨年度までの受験資格保有者と共に、2月17日に行われる全国統一要約筆記者認定試験に臨む予定です。

ともしび

北海道新聞(夕刊) 2005年(平成17年)10月3日号

北海道は国内最大の馬産地。しかし、戦前約七十万頭いた馬は一九六〇年代前半、農業の機械化と車の普及で激減し、現在は二万五千頭しかない。競馬やばん馬、ホースドレッシングなどに利用されているにすぎない。

私が勤務する福祉施設の「この実察」が、乗馬療育を始めた

のは二〇〇〇年。その十年前に二万坪の「森林農場」を開いた。土地は、道庁民生部で児童福祉、保育士の養成、心身障害者更生相談を担当された山科アキさんから贈与された。山科さんは「障害がある人の授産訓練や健康なお年寄りの生きがい活動、児童の健全育成、ボランティア育成の場」と希望された。

まず、鶏と豚と羊を飼い、農耕をし、それらを通して寮生たちが生きる力をつけ、喜びを感じ、そして感謝する人になってもらおう、と「教育農場」を始めた。

森林農場では現在四頭の馬を飼っている。ドサンコの「モンタ」は障害者の乗馬用だが、十頭の羊とともに放牧され、蹄耕法で三千坪のささやぶ斜面を耕地化した。混血馬「メイ」は高齢でおとなしいから初心者や二人乗りに働いてもらったが、疲れが出て、休養中だ。広尾から来た「あかね」は、他の馬となじみず脱走したが、近くのお寺の住職が見つけてくれ無事保護された。北大馬術部の引退馬「サランダー」は、療育馬として提供された。獣医学部の学生が来て、四頭の体調把握、調教と運動をしてくれる。

乗馬療育は、障害がある人たちに楽しんでもらうのが目的だ。馬の世話をしながら乗ること、楽しみの幅は広がる。「乗馬のある日は朝から機嫌がよい」と親御さんたちは言う。

乗馬は、日本人が忘れた三つのキーワード「人間」「自然」「動物」を繋ぎ、障害がある人たちに喜びと夢と希望、感動をもたらす。ここに本物の癒やしがあると思う。

注 この記事は筆者の了承を得て、最終稿の2008年(平成20年)4月7日号まで不定期ですが掲載していく予定です。

北海道からのお知らせ

「ヘルプマーク」「ヘルプカード」について

北海道では平成29年度から「ヘルプマーク」「ヘルプカード」が導入されています。

「ヘルプマーク」は、義足や人工関節を使用している方、内臓障がいや難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方からの援助を得やすくするために作成されました。「ヘルプカード」は、支援が必要な方にユニバーシヨンの障がいのためうまく伝えられない方などが困ったときに助けを求めるときのものです。



ヘルプマーク



ヘルプカード

ヘルプマーク・ヘルプカードの配布を希望される方はお住まいの市町村に確認をお願いします。なお、ヘルプカードは、ファイルダウンロードして印刷することも可能です。詳細は北海道保健福祉部障がい者保健福祉課のホームページをご覧ください。
http://www.pref.hokkaido.g.jp/hfsh/helpmark.htm

平成31年度の主な予定

- ☆北身協定時総会 6月9日(日)
- 10時30分(予定)
- ☆北身協務担当者会議 7月11日(木)
- 13時30分(予定)
- ☆全道身体障害者福祉大会 10月6日(日)
- 9時00分～14時30分(予定)
- 会場・登別市民会館

障がい者110番

障がい者及び家族などからの悩み(法的手続き、人権等)に関する相談に対し、弁護士による無料法律相談を行っています。

道内全域(札幌市を除く)の障がい者を対象としています。なお、札幌市内の方は、「札幌あんしん相談(電話:633-1313)」などの窓口の利用をお願いします。

受付時間 平日(月～金) 9時から17時まで(電話または面接) 時間外、土・日・祝日・年末年始はFAXまたは留守番電話での受付となります。

定例相談(弁護士相談) 月1回(原則として第4週の火曜日)、定例相談として弁護士による専門相談・助言を行います。

弁護士相談を希望される場合は事前予約が必要で、その際、相談概要のほか、住所・氏名・連絡先などが必要となります。(相談の秘密は固く守ります。)

主な相談相談料は無料です。法律に関する相談 例え、身体・生命に関する相談、財産に対する侵害、相続関係、金融消費・契約関係、雇用・勤務条件関係等

人権擁護に関する相談 例え、職場・施設・隣人・知人・家族・親族との人権に関するトラブル

その他必要な相談 受付・お問合せは 電話 011(252)1233 FAX 011(252)1235

俳句 室蘭市 池内 満里子 被災地の柏手に満つ初明り 年の瀬や包丁研ぎて明日を待つ

無住寺の除雪は誰か月明り

豊浦町 斎藤 恵子 枯れ柏ちりちりと風の鳴る 寝落ちゆく意識の中の虎落笛 立冬の陽を抱く梢昼下り

短歌 室蘭市 池内 満里子 気がつけばフェリー定期も不定期に 師走の街に暗い陰寄る 音も無く白一色の銀世界 目をつむり聞くサンタの鈴の音 街の灯が動くがごとく客船が 灯りをこぼし出航して行く

川柳 釧路市 芳賀 久子 図書館の静かな中で森を読む 秋の日に夕焼けの絵手紙を読む 川柳を新聞で読み句をひねる 青空の災害地でも雲が飛ぶ

編集部からのお知らせ 一、投稿は、新聞発行月の前月25日までの受付(必着)いたします。

二、作品には、短歌・俳句・川柳の区分を記入してください。

三、漢字には必ずルビを付けていただきますよう、お願いいたします。

四、ご投稿の際には、お名前・ご住所・電話番号またはFAX X番号のご記入をお願いいたします。読み方等の確認のご連絡を差し上げる場合があります。

【宛先】 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル4階 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会 FAX 011(251)0858

北海道身体障害者福祉協会 FAX 011(251)0858

安心と実績で全道をネットする 認定補聴器専門店-

岩崎電子 補聴器センター

本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド

札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビル1F

新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノービル3F

手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目

旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビル1F

函館店 函館市杉道町20 オカダビル

苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1

室蘭店 室蘭市中央町3丁目25-1 TMビル

お問い合わせ 0120-231-282 本館 岩崎電子株式会社 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド

印刷・クリーニング・縫製のご用命は

北海道リハビリ

障害者支援施設 リハビリ・エイト

障害福祉サービス事業 リハビリ・クリーナース

障害福祉サービス事業 リハビリ・おおぞら

障害者支援施設 美しの森

障害福祉サービス事業 セルブさっぽろ

グループホーム エルフィンホーム

児童自立援助ホーム 陽だまり

特定相談支援事業所 ポールス

施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください 法人本部 北広島市西の里507番地1 TEL(011)375-2111(代)

バッグの製作・修理等・革製品でお困りの方はご相談ください

NPO 法人 砂川つばさ

TUBASA

F 砂川市東五条南四丁目二一五内 FAX 砂川市自立支援センター(011)251-5211

HOP ホップ障害者地域生活支援センター

札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階

TEL 011-748-1621 FAX 011-748-1621

◆障害者支援施設 ◆障害福祉サービス事業所 ◆特別養護老人ホーム ◆障害児通所支援事業 ◆救護施設 他

施設利用、見学等をご希望の方はお気軽にご連絡下さい

社会福祉法人 北海道光生舎

☎079-1135 赤平市錦町2丁目6番地 TEL 0125-32-3221

障害者支援施設

北海道宏栄社

〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号

電話 011-341-2511 FAX 011-341-2511

会員募集中!!

北身協では札幌と旭川を除く全市町村で身体障害者活動にご理解いただける会員を募集しております。詳しくは市町村役場障がい担当窓口まで!!